

令和4年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰

令和4年度全国社会福祉大会において、社会福祉功労者厚生労働大臣表彰が、行われました。民生委員児童委員であり、その功績が特に顕著であるものとして、森中順子民生委員児童委員と優良団体として、木屋平地区民生委員児童委員協議会が表彰されました。

民生委員・児童委員 森中 順子（平帽子西）
優良団体 木屋平地区民生委員児童委員協議会

にし阿波・糖尿病サポーター養成講座を開催

にし阿波・糖尿病サポーターは、介護の現場において対象者への声がけ等を通じ、糖尿病療養のサポートを行う方々です。令和4年12月7日に養成講座を行い新たに6名のサポーターが誕生しました。

令和5年度は、次の施設・事業所で糖尿病サポーターが活躍しています。

- ・老人保健施設 センターヴィレッジ（脇町）
- ・居宅介護支援事業所 来夢（脇町）
- ・老人保健施設 健祥会ヘルス（穴吹町）

※にし阿波・糖尿病サポーターについての詳細は、美馬保健所ホームページをご覧ください。（サポーター登録期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）

【問】美馬保健所 ☎52-1016

水平社運動を学んできました

《美馬市人権教育推進協議会 研修レポート》

美馬市人権教育推進協議会では、あらゆる人権運動の基礎となっている水平社運動を学ぶため、3月22日に、奈良県御所市にある水平社博物館見学及び周辺史跡のフィールドワークを行ってきました。約100年前に、青年たちが興した運動を改めて学習し、今後の人権教育・啓発に活かしていくことを確認しました。

【問】地域学習推進課 ☎52-8011

100歳おめでとうございます

令和5年3月に次の方が100歳を迎え、県と市から祝い状等が贈られました。おめでとうございます。

- 梶村 サダコさん（大正12年3月11日生、西大谷奥）
- 三好 松子さん（大正12年3月14日生、柴床北）
- 二宮 トミ子さん（大正12年3月22日生、妙見）

美馬リバーサイドパークにトイレを設置



美馬リバーサイドパークには、これまで仮設トイレしかありませんでしたが、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を活用し、令和5年3月にトイレを新設しました。今後も市民のみなさんの健康づくりにリバーサイドパークをご利用ください。

【問】地域学習推進課 ☎52-8011

じんけん



令和4年度 児童生徒健全育成表彰

教育・文化、スポーツなどの分野で、他の模範となる活躍をした個人や団体を表彰する「児童生徒健全育成表彰」（市教育委員会主催）が行われ、美馬市内の小・中学生のうち作文や絵画、陸上競技などで優秀な成績をおさめた団体1組と個人31名に賞状と記念品が贈られました。受賞者は次の皆さんです。（順不同・敬称略）



《団体の部》

- 美馬中学校女子ソフトボール部
- 青山 美苑（3年）
- 池田 和華（3年）

《個人の部（小学生）》

- 江原南小学校
- 村岡 航太郎（2年・科学）
- 井上 美月（3年・書道）
- 飯田 将健（3年・絵画）
- 齊藤 千笑（4年・作文）
- 坂本 孝仁（4年・詩）
- 美馬 滉輝（4年・水泳）
- 井口 蓮（5年・柔道）
- 井上 記羽（5年・少林寺拳法）
- 廣川 愛（6年・絵画）
- 三宅 啓太（6年・柔道）

江原北小学校

- 笠井 桔乃（2年・標語）

脇町小学校

- 藤本 悠真（2年・絵画）
- 逢坂 春人（3年・絵画）
- 富田 櫻子（4年・科学）
- 大島 爽煌（5年・水泳）
- 佐藤 睦太（5年・絵画）
- 高井 大輔（5年・科学）

岩倉小学校

- 平岡 栞（6年・音楽）

三島小学校

- 佐土 晴香（5年・競技かるた）

穴吹小学校

- 西浦 星成（1年・作文）
- 平田 翔空（3年・柔道）

《個人の部（中学生）》

江原中学校

- 正木 愛々（1年・少林寺拳法）
- 國安 瑛太（2年・陸上競技）
- 東 璃紗（3年・絵画）
- 国見 洋助（3年・少林寺拳法）

岩倉中学校

- 西村 美羽菜（2年・陸上競技）
- 小島 凜香（3年・陸上競技）
- 松田 秀心（3年・水泳）

美馬中学校

- 高田 泰快（1年・陸上競技）

三島中学校

- 大塚 しずく（2年・作文）

穴吹中学校

- 松岡 来基（2年・陸上競技）

令和4年度 徳島県藍青賞

教育・文化、スポーツなどの分野で特に顕著な業績をおさめた個人や団体を表彰する「徳島県藍青賞」を次の皆さんが受賞されました。（順不同・敬称略）

《個人の部》

- 篠原 銀成さん（脇町小学校・4年）
第89回全国書画展覧会書の部 広島県知事賞 受賞

- 西浦 星成さん（穴吹小学校・1年）
第33回FDC「お父さんへの作文」コンクール 文部科学大臣賞 受賞

- 笠井 友斗さん（岩倉中学校・3年）
令和3年度心の輪を広げる体験作文中学生区分 優秀賞 受賞

- 齊藤 千笑さん（江原南小学校・4年）
第58回全国才能開発コンテスト作文部門
才能開発教育研究財団理事長賞 受賞

- 坂本 孝仁さん（江原南小学校・4年）
第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭「美ら島おきな文化祭2022」詩（ことば）の祭典小学生の部
国民文化祭実行委員会会長賞 受賞

- 村岡 航太郎さん（江原南小学校・2年）
第58回全国才能開発コンテスト科学部門 中央審査委員会賞 受賞

3/4 高田延彦さんトークショー



トークショーのテーマは「日々健康～運動・食への意識～」——高田さんが食に対する楽しみやこだわりを見出したのは引退後のこと。体を大きくしなければならぬプレッシャーから解放されたあとは、食に対する意識を強く持ち、適度な運動を毎日短時間でもコツコツ行うなど、とにかく健康に気をつけている、とおっしゃっていました。

また、簡単にできる運動として、正しいスクワットのやり方を高田さん自ら前に出て実演！参加者も一緒に体を動かしました。その後の質問コーナーでは「強くなるにはどうしたらいいか?」「影響を受けた人物は?」など多くの質問が寄せられ、限られた時間のなか、時折ユーモアを交えながらも真摯に一つ一つの質問に答えていました。

3/5 美と健康のまちづくりワークショップ



地域共生交流施設小星ベースで美と健康のまちづくりワークショップを開催し、「人生100年時代」を考える講座である「ジェロントロジー総合講座」を修了または受講中の市民13名が参加しました。この取組は、本市が進める「100歳人生」を美しく、健康に活躍できるまちづくりを目指して開催したもので、ワークショップの中では「将来的に美と健康のまち美馬市が実現されたと仮定して、その要因になったモノやコトは何か」といった、未来から逆算して現在の活動や状況を見つめ直す形式で話し合いました。

参加者からは「新しい出会いもあり、有意義だった。今後もつながりを広げていくことで、みんなが住みやすい地域づくりに貢献したい」といった感想がありました。

3/12 ウォーキングイベント「MIMA WALKING DAY 2023」



地域共生交流施設小星ベースを出発点としたウォーキングイベント「MIMA WALKING DAY 2023」を開催し、117名が参加しました。春のあたたかな陽ざしを感じるなか、脇町小星地区周辺の約4.7kmの道のりを、「なんば歩き」といった歩き方も習得しながらウォーキングしました。ウォーキング終了後には、ウォーキング参加者や同時開催のマルシェで一定額を購入した方を対象にビンゴ大会も開催するなど、レクリエーションも楽しみながら「美と健康」を考える1日となりました。

今回のイベントをふまえて、引き続き気軽に健康づくりを実践できる機会を創出します。